大型作業台（軽量ＫＫタイプ）
KKF-1812E
-2412E

取扱説明書

この度はサカエ製品をお買い上げ下さいましてありがとうございます。
この説明書は、この製品の使い方（使用上の注意事項）と組立てについて記載しています。組立て・ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。
また、この製品を末長くご使用いただくために、この説明書は大切に保存して下さい。
尚、弊社では安全な製品作りを常に心がけておりますが、ご不明な点がございましたら、下記のお客様相談室までご連絡下さい。

サカエ
大阪市城東区成育５丁目22―９
お客様相談室 フリーダイヤル 0120―575101

No. 1008　11L-A

この製品を安全に、また末長くご利用いただくために、次の事項を必ず守って下さい。

⚠安全上のご注意

1．天板の等分布耐荷重（天板全面に均等に物を置いた場合）は、

KKF-1812E	500kg
-2412E	500kg

引出しの等分布耐荷重（引出し全面に均等に物を置いた場合）は、
30kg
積載荷重は、天板の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が片寄りますと製品破損の恐れがあります。

2．製品の上に腰を掛けたり、乗ったりしないで下さい。転倒や転落事故の原因になります。
3．使用中にボルトやネジのゆるみなどによるガタツキが生じたときは、締め直して下さい。ゆるんだままで使用していますと、変形や破損及び転倒などの原因となります。
4．製品の分解・改造や部品をはずしたり、はずれたままで使用しないで下さい。
5．引出し付製品の引出しはゆっくりと引いて下さい。引出しを強く引きますとストッパー破損の原因になり、抜け落ちる恐れがあります。
6．引出し付製品の引出しを引いたまま上から強く押さえたり、重い物を置いたり、踏台として使用しないで下さい。故障や事故の原因となります。
7．可動部の隙間に指を入れますと、指をはさむ恐れがありますので絶対に入れないで下さい。
8．この製品を引きずって移動しないで下さい。床を傷つけたり、アジャスター破損の原因となります。
9．本体と床面等にガタツキがあるときは、アジャスターで水平に調整して下さい。
10．この製品を移動するときは、載せてある物を全ておろし、天板を持ち複数でゆっくり持ち上げて行って下さい。乱雑に扱うと破損や事故の原因となります。
ただし、引出しのある物は鍵をかけ、鍵のないものについては、引出しを抜いて行って下さい。
11．この製品を第三者に貸すときは、取扱方法を充分に説明し、この説明書もお渡し下さい。

◆使用上のご注意

1．この製品は、室内または屋内用です。屋外や水のかかるところでは、故障や表面材の損傷の原因となりますので使用しないで下さい。
2．直射日光の当るところや温度・湿度の著しいところでの使用は避けて下さい。変色や変形の原因となります。
3．製品の上にハンダゴテ等、高温になった機具類、熱い湯のみや加熱したナベ・ヤカンなどを直接置かないで下さい。変色や変形の原因となります。
4．製品を水に濡れたままにしておきますと表面材の損傷の原因となりますので、必ず乾いたやわらかい布で拭き取って下さい。
5．引出し付製品の鍵は盗難防止用ではありませんので、貴重品等は保管しないで下さい。
6．引出し付製品の鍵を掛けるときは、全ての引出しを確実に閉めて下さい。閉まっていないと鍵は掛かりません。
7．引出し付製品をご使用になる前に鍵番号等は控えて下さい。
8．引出し付製品の鍵を紛失した場合は、鍵番号を確認して、購入店を通じてご注文下さい。（有料となります。）
9．消耗部品には寿命があります。可動部などに異常音等（損耗現象）が発生した場合は、購入店へご相談下さい。
10．アジャスター等は床面が汚れたり、跡形が残る場合があります。
11．特別なご使用をされる場合は、購入店へご相談下さい。
12．製品に不具合が生じたときは、購入店へご相談下さい。

◆サカエ製品全般のお手入れのしかた

通常は乾いたやわらかい布でから拭きして下さい。
汚れが著しい場合は、次の１～３の手順を守って汚れを落として下さい。
1．薄めた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いて下さい。
2．水につけた布をよく絞って、中性洗剤が残らないように拭いて下さい。
3．乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取って下さい。

※汚れが落ちない場合は、１～３の作業を繰り返し行って下さい。
※シンナー系の溶剤、アルカリ性の洗剤等は使用しないで下さい。
使用しますと表面材の損傷の原因となります。